



西内野 コミュニティだより

34号

発行／西内野コミュニティ協議会 総務・広報部

第12回
11月24日

西内野もちつき大会

青少年・文化部長 丸山 武男



西内野コミ協主催のもちつき大会が西内野小学校体育館において開催されました。好天に恵まれ、700名弱の住民（役員、ボランティア、一般参加者の合計）の皆さんが参加して、大盛況でした。

今回のもちつき大会では、中学生を含む大勢のボランティアさん（つき手、返し手、まるめ餅、蒸米、運搬、雑煮調理、安全監視、会場整備担当など）が参加してくださり、名実ともに地域住民参加型のイベントになったのではないかと思います。来年以降も住民参加型のもちつき大会になることを願っています。

初めてもちつき大会に参加させていただきました。大勢の参加者が集まり、大変盛り上がりました。事前の準備、当日の運営に携わっていただいた皆様、大変ありがとうございました。

来年も開催出来るよう、コミ協の皆様には、ご尽力いただきたいと思いますので宜しくお願い致します。

内野中PTA会長 嵐山 祐治

もちもちしておいしかった。

西内野小2年 わたなべ しなの

たのしかった。きねは重たかった。おいしかった。

年中 わたなべ きょう



もちつき、たのしかった。はじめてやったよ。

4才 やまざき ひなた



今年初めてボランティアに参加しました。

ボランティアさん皆仲が良く、楽しそうに活動しているのが印象的でした。忙しく、大変な仕事もありましたが、とても充実して時間があっという間に過ぎていきました。また来年も機会があれば参加したいと思います！

高校3年 長谷川 サラ



増田 明美氏 特別講演会 10/9水

副会長 寺瀬 千恵

マラソンランナーとして活躍後、国内・海外でのスポーツを中心にしたご自身の体験を語って頂きました。2020東京オリンピック目前の選手たちの様子、発展途上国で電気がない生活をしている海外の子どもたちの様子などに聞き入りました。

新潟県婦人連盟と共催して2回目の講演会。参加者も市内のあちらこちらから集い300名。開催前には、「増田明美さん、本当に来てくれるの?」という声が聞かれた講演会も、気さくな人柄を目の当たりにする機会となり、モットーにしている言葉は「知好楽」ですと話された声は、ずっと心に残りそうです。



マラソンや陸上大会の解説の裏話など、楽しくて面白くて、あっという間の時間でした。世界中を巡って途上国の子どもたちと交流するなど、パワフルな日々を送っている増田さん。そのパワーの源は一步下がってニコニコと心から嬉しそうに奥様を見守っている旦那様の存在なのでは? お互い深い信頼と愛情で結ばれているのでしょうか。

オリンピアとして挫折した辛く苦しい時期を乗り越えたからこそあの笑顔と明るさなのかなと思いました。素敵な出会いをありがとうございました。

好感のもてる講演、すばらしいお話気に入りました。

分かりやすい話し方で楽しかったです。

あっという間の1時間半でした! 話に引き込まれるとは正にこのことでした。知好楽、学び多き時間をありがとうございました。

増田あけみさんは楽しい人と感じました。

自主防災訓練 10/19土

防火防災連合会副部長 鶴巻 タキ子



西コミセン大ホールを会場に、約200名の参加で開催しました。

今年度は初めての試みで、小中学生にも参加してもらい、また、県婦人連盟との共催で「製品安全セミナー」の講習会も行いました。家庭内で発生する「ガス・石油・電気製品等」火災の話を具体的に教えていただき、とても参考になりました。

年に一度の行事ですが、西内野地区の皆様と協力して災害前、災害後の対応を一緒に考えていきたいと思っております。

みんなで助け合って、安心して暮らせる西内野地域にするために、これからもよろしくお願ひ致します。

高齢者ふれあい日帰り研修 10/31水

健康・福祉部長 江口 実



独居者日帰り研修会は、各自治会から29名の参加となりました。「ゆうばえの家」の渡辺裕美子さんの講演を受講し、皆様が和気あいあいと交流を深めて有意義な一時を過ごされました。

参加者の感想

- やがて誰もが迎える生活が出来なくなる時を前にして、知っておきたい介護施設などの講話があり誠に有意義な充実した一日でした。
- 彌彦神社を参拝し、参道には菊祭り始まりの前日で見事な数々の菊に目を奪われました。研修会を受講したのちに懇親会で楽しく、心に残る一日でした。
- 参加者は、圧倒的に女性の方が多く、バスの中や会食時間、その他の空き時間での談話は大変盛況に感じました。それに比べて、男性側は、人数も少なく会話が續かない感じがいたしました。



あの人
この人



内野上新町自治会
平野 均

民生委員になって

内野上新町地区を担当して今年で4年目、民生委員になってから色々な事を学ぶことが出来ました。最初はどんな事をやっているのかも知らず民生委員を引き受けました。

月に一回定例会があります。年に数回は研修会があり、出向いて約2時間くらい講師の講義を聞き研修会が終了します。町内からの悩み事などの相談は今の所はありませんが、受けた場合うまく説明できるか心配で悩みが多くなる事

があるかもしれません。わからない時は西内野地区の民生委員の方に相談して解決出来ればいいのですが。

私が中学生だったころ、父が6年くらい民生委員をやっていたことがありました。民生委員・児童委員は、生活上で様々な困難が生じた時、地域の身近な相談相手として問題解決のために行政や関係機関とのパイプ役につとめていますと書かれていました。

西区 功労者部門受賞

内野上新町自治会 古俣 正樹



特別な事をした訳でないのに、コミ協の推薦で区役所より感謝状をうけました。ありがとうございました。

会社を66歳で退職し、地域社会に少しは貢献しようと、地元の自治会長をはじめ様々な役職を仰せつかり、15年間第二の人生を頑張ったことはボケ防止にもなり、心身ともに健康でした。満81歳、第三の人生をスタートしました。

西内野の子どもたち

第50回ジュニア美術展覧会 特賞を受賞



「6年間見慣れた風景」
西内野小学校 6年
渡辺 菜葉さん

私は絵を描くことが好きです。小学校生活最後の作品になるので本物に見えるように、丁寧に書きました。

特賞をいただくことができ、とてもうれしかったです。大切に家でも飾りたいです。

学習サポートin西内野

2月 8・15・22・29日

全日 西コミセンにて
9:30~11:30

家だと集中できない、勉強するきっかけがない、わからない問題がある、苦手教科を克服したいと思っている中学生、興味があったら来てください。



西内野コミュニティ協議会主催 学カアップな仲間

● 学習サポート IN 西内野 ●

～ 中学生の自主学習とサポートの場です ～

開催日時 9:30~11:30

令和元年
12月 7日(土)14日(土)21日(土)

令和2年
1月 4日(土)11日(土)18日(土)25日(土)
2月 8日(土)15日(土)22日(土)29日(土)

- 対象 内野中学校の生徒1~3年生(居住地域はどこでもOK)
- 内容 内野中以外の中学生も大歓迎(西内野在住)
- 場所 高木入居団地10号棟、空室であるお母さんへの利用を優先します。
- 講師 自主学習、英検や検定試験に関する講座
- 教材 西コミセン等(西内野小学校など)
- アドバイザー 元教員、塾講師などで主に西内野地域の在住によるボランティア
- アドバイス 数学が中心ですが、他の教科についても可能なアドバイスします。
- 参加費 無料
- 参加方法 事前申し込み不要、開催当日日本語へ

問い合わせ 西コミセンセンター 055(262)0277

民生委員・児童委員一斉改選にあたり

12月1日の一斉改選により、下記のメンバーになりました。身近な相談相手として、お気軽にお声かけください。よろしくお願いいたします。

西内野地区民生委員児童委員協議会名簿

役職名	氏名	担当地区
会長	五十嵐 秀子	内野西新町自治会
副会長	神立 春恵	広通江団地自治会
副会長	羽二生 雅子	内野西が丘自治会
会計	浦澤 泰子	主任児童委員
	佐藤 由紀	新中浜町内会
	平野 均	内野上新町自治会
	菊地 ゆりえ	上原団地自治会
	石井 壽美恵	新中浜町内会
	戸田 雅子	内野平台自治会
	布施 真由美	内野平台自治会
	若林 智子	内野西新町自治会・ひまわり団地自治会
	阿部 美子	平和台第七団地自治会
	欠 員	五十嵐中島自治会
	若杉 直美	主任児童委員

西コミュニティセンター

第21回 文化祭

10月5日(土)・6日(日)、第21回文化祭が行われました。

今回は、紅白幕やのぼりで雰囲気盛り上げ、スタンプラリーで会場内を探訪していただくなど新しい試みづくしでした。

今後も、より地域に根ざした文化祭にしていきたいと思います。



● 定期利用団体作品展示

コミュニティルーム：トールペイント、和紙ちぎり絵、俳句短冊の展示

小ホール：いけばな、押し花と押し花コースター講習、パソコン実演と作品展示

● 催し物

和室：将棋大会(トーナメント戦)、初企画としてやさしい将棋教室(小学生対象)と詰め将棋大会(小・中・女性対象)

大ホール：社交ダンスパーティー

● 自由参加作品コーナー

絵画、書、七宝焼、写真など16名の出席
西幼稚園児の作品展示

● 大ホール発表会

3B体操合同発表、エアロビ・ダンベル・ストレッチ体験、フラダンス、英語朗読劇、ストレッチとリズム体操、空手演武会、楽器の合奏、ピアノ演奏、サルサダンス、新舞踊、イスを使ったエアロビダンス、女子器械体操、吹奏楽演奏

● 新鮮野菜販売

感想

きらきらサルサ

小口 亜矢子

健康は足裏から！ 私たちは足裏をしっかり使いながらサルサダンスを踊っております。また肩甲骨や骨盤周りを沢山動かして踊るので血行やリンパの流れも良くなり、健やかで若々しい体作りに役立ちます。

そんなサルサダンスを、普段中々着られない様なドレスで、文化祭で踊らせていただきました！

踊る楽しさが、見てくださった皆様にも伝わっていたらいいなあと思います。

ありがとうございました。



コミセンニュース

▶旧ひまわりクラブが使用していた部屋は、多目的ルームに生まれ変わります。4月にオープン予定で現在工事中です。お楽しみに…

▶大ホールの天井工事が令和2年11月～翌年3月に予定されています。この間、大ホールは使用できません。ご不便をおかけします。

編集後記

もちつき大会に初めて参加してきた。子どもたちの笑顔に癒され、その笑顔で大会に携わる多くの人たちの苦労が報われる気がした。「笑顔」といえば、「スマイリングシンデレラ」こと、笑顔が絶えない女子プロゴルフの渋野日向子さん。うまくいった時はもちろん、うまくいかなかった時もみせる笑顔が見ている人を魅了する。一方、「笑わない男」となった新潟県出身のラグビー日本代表の稲垣啓太選手。いつからか「笑わない男」の称号をもらって、笑うに笑えなくなってしまった。温暖な岡山県出身の渋野さんが「笑顔の妖精」で、寒冷な新潟県出身の稲垣選手が「忍耐の鉄人？」で、「笑わない県民代表？」ではなんだかやるせない。

「笑顔は人を幸せにする」「笑う門には福がくる」の格言のように、私たちが新しい一年を笑顔で絶やさずに過ごしていきたいと思う。

そして、今年は東京オリンピック。出場選手の「満面の笑顔」をたくさん見たいものである。

佐山 久司

